

## 部活動指導における好事例 No. 6 R3. 2月発行

### <基本情報>

管内:十勝管内

学校名:北海道士幌高等学校

間口数・生徒数:2間口・159名

部活動数:運動部 6部(サッカー、バドミントン、バスケ、野球、ラグビー、バレーボール)

文化部 5部(書道、ポテト、ボランティア、写真、ライディング)

### <拠点校方式の部活動の特徴>

- ・帯広農業高校のスピードスケート部に依頼し、士幌高校の生徒1名が**スピードスケートの部活動**に参加している。
- ・両校で送迎、指導、保険など事前に確認すべきことを整理した上で協定を結び、**令和2年度から拠点校方式**で実施している。

#### Good Point

- ・保護者の送迎により、練習会場まで通っている。  
(送迎時間は約1時間)
- ・士幌高校には、スピードスケート部が存在しないため、**顧問教員の配置はなく**、教員は管内で開催される大会引率のみ行なっている。



【屋外での練習風景】

### <生徒や保護者の声>

- ・高校では野球部に所属しているが、小学生から続けてきたスピードスケートも部活動として継続できる方法があると聞き、とても嬉しかった。**高校生の大会に出場できる**ことも知り、懸命に練習しようと思った。(2年生部員)
- ・学校にスピードスケート部がなく、**活動ができないのではないかと不安**に思っていた中、先生方のサポートで練習できるようになり、とても感謝しています。(保護者)

今後も、各学校の部活動での工夫を紹介し、広く共有することを目指しています。  
「うちの部活動の工夫を紹介したい！」という学校は、御連絡ください。

連絡先:北海道教育庁教職員局教職員課部活動対策推進係  
電話:011-206-6067(直通) FAX:011-232-1051  
電子メールアドレス:kyoiku.bukatsu@pref.hokkaido.lg.jp

